

〔益子町教育委員会活動状況評価報告書〕

(注) 評価様式(評定はA～Dで行い、Dは改善方を示す。)

〔教育行政全般〕

項目	評価指標	自己評価		外部評価	
		評価	達成状況と改善策	評価	成果(○)と課題(▲)
1 教育行政基本方針の策定	(1) 新教育基本法を踏まえ教育行政基本方針が策定されている。	A	毎年2月、定例教育委員会で「益子町教育行政基本方針」を策定している。	B	▲年度毎に内容の見直しがあるために成果指標の設定が困難ということであるが、長期的な指標を設定し、取り組みしやすい方針の策定に努力されたい。
	(2) 教育行政基本方針を議会に公表している。	A	毎年3月の町議会全員協議会において説明している。		
	(3) 毎年度教育基本方針の内容を見直し、その成果を評価している。	C	毎年度改訂を行っているが、成果指標の設定がないため達成度の判定が難しい。		
2 定例教育委員会	(1) 定例教育委員会開催の告知をしている。	A	町内3カ所の告示板で告示を行うほか、広報にて告知している。	A	
	(2) 会議では適切な意見交換が行われている。	A	委員長の進行により各委員から積極的に意見が出されている。		
	(3) 定例教育委員会には全員の教育委員が出席している。	A	定例教育委員会時に日程を調整し、全員出席している。		
	(4) 会議録が整理されている。	A	会議録を整備している。		
3 教育委員会の評価と結果公表	(1) 教育委員会の活動について、評価を実施している。	A	平成20年度から活動状況点検と評価を実施している。	A	
	(2) 評価結果を公表している。	A	毎年3月議会で報告するほか、益子町HP上において公表している。		

項目	評価指標	自己評価		外部評価	
		評価	達成状況と改善策	評価	成果(○)と課題(▲)
4 教育委員が出席する行事	(1) 委員が出席する行事は委員間で協議し、共通理解をしている。	A	定例委員会において、予定表に基づき行事日程を協議・理解している。	A	
	(2) 教育委員が出席する行事は関係委員が出席している。	A	積極的に出席している。		
5 教育委員研修	(1) 教育委員研修は、芳賀管内連携して実施している。	A	芳賀広域・教育事務所等を中心に連携・実施し参加している。	B	▲今後とも、調整の努力を継続されたい。
	(2) 研修に教育委員が積極的に参加している。	B	研修内容等を事前に検討し参加している。		

〔 学校教育 〕

項 目	評価指標	自己評価		外部評価	
		評価	達成状況と改善策	評価	成果(○)と課題(▲)
6 小学校外国語活動	(1) 年間計画・学習指導案に基づき、学級担任主導で毎時間ALTとのチームティーチングで推進している。	A	学習指導案に基づいて学級担任とALTが事前に確認を行い、学級担任が主導してチームティーチングを行うことができた。	A	○順調に進展している。
	(2) 年間指導計画、学習指導案を作成し、授業訪問を行い見直しを行っている。	A	学習指導案が適切であるか否かを確認するため、学期毎に授業訪問を行い、推進委員会で検討して改善を図った。		
7 魅力ある学校づくり	(1) 小中学校が連携し、不登校を未然に防ぐことをねらいとした取組を推進している。	A	認め合いの場の設定や感動体験の共有により、帰属意識の高い学級づくりに取り組めたことで、「学校が楽しい」、「みんなで何かをするのは楽しい」と回答する児童生徒が多くなった。	B	▲研究校は1校であったが、取組みを町全体に広げていただきたい。
	(2) 小中連絡協議会等に出席し、取組状況を確認したり、国や県との連絡調整を行っている。	B	教職員の研修の推進のための講演会実施、小中連携のための場の設定等、学校の要望に対し適切な支援を行うことが出来た。		
8 特別支援教育	(1) 対象園児・児童生徒の様子を観察し、保護者と教育相談を行っている。	B	対象となる子ども様子を観察し、教育相談を行った。今後、保健センターとの連携強化を図る必要性がある。	B	○教育現場、保護者それぞれの立場があり、調整が困難である中、一定の成果が出せたのではないかと。

項目	評価指標	自己評価		外部評価	
		評価	達成状況と改善策	評価	成果(○)と課題(▲)
	(2) 能力に見合った適切な教育機関への就学指導を行っている。	C	対象となる子どもの保護者に対し、就学指導を行ったが、対象児童全員に対し、客観指標を示すために知能発達検査の実施が必要。		
	(3) 就学指導委員会を適宜開催している。	A	予定どおり実施した。		
9 備品管理	(1) 学校備品台帳のデータベース化を、推進している。	D	本年度、データベース化の進展はない。今後、各学校の事務担当者とのヒアリングを通してデータベースの構築を図る。	C	▲データベース化については教育委員会に責任者を置き、期限・目標を詳細に設定して推進されたい。
	(2) 既存台帳の整理を随時行っている。	A	既存台帳内容の確認を学校毎に実施し、事務局保管台帳の加除を行っている。		
10 生活適応指導教室の運営	(1) 学校生活適応指導教室の運営が円滑に行われている。	A	室長を中心に通級児童生徒に対してきめ細やかな指導助言を行いつつ、充実した教室活動を行っている。	B	▲今後ともきめ細やかな指導をいただき、在籍校への早期復帰に向けた取り組みを推進されたい。
	(2) 通級児童生徒が在籍校へ復帰できるよう適切な指導助言を行っている。	B	学校、保護者との連携を深め、児童生徒が早期に在籍校に復帰できるよう促している。		

項目	評価指標	自己評価		外部評価	
		評価	達成状況と改善策	評価	成果(○)と課題(▲)
1 1 耐震補強事業	(1) 学校現場へ工事内容の説明を行っている。	A	工事の発注以前に学校への説明を実施した。	A	○町内小中学校の校舎・体育館の耐震化率が100%となった。
	(2) 事業に必要な財源の確保がされている。	A	国の補助金を活用している。		
	(3) 計画通りの工期に従い実施されている。	A	計画どおり実施されている。		
	(4) 工事に伴う児童・生徒の安全確保がなされている。	A	隔週開催されている工事打合せの中で、児童・生徒の安全確保をするよう指示を行っている。		
1 2 七井中防災機能強化事業	(1) 学校現場へ工事内容の説明を行っている。	A	工事の発注以前に学校への説明を実施した。	A	
	(2) 改築に必要な財源の確保がされている。	A	国の補助金を活用している。		
	(3) 計画通りの工期に従い実施されている。	A	計画どおり実施されている。		
	(4) 工事に伴う生徒の安全確保がなされている。	A	隔週開催されている工事打合せの中で、生徒の安全確保をするよう指示を行っている。		
1 3 学校施設管理	(1) 学校の実態を十分に把握し、適切に学校施設の維持管理を行っている。	B	学校の実態を把握した上で、緊急性の高いものから順次修繕を行っている。	B	▲学校施設の維持管理については、学校の要望に応えられるよう、十分に検討し実施されたい。
	(2) 学校校舎・体育館の耐震化を推進している。	A	本年度、町内全小中学校の校舎、体育館の耐震化が終了した。		

項目	評価指標	自己評価		外部評価	
		評価	達成状況と改善策	評価	成果(○)と課題(▲)
14 中学生海外派遣	(1) 中学生海外派遣事業実施委員会を開催し、派遣先やカリキュラムの検討を行っている。	A	実施委員会を開催し、十分な検討を行いホームステイを1日延長するなど、内容充実を図った。	A	○昨年度の課題が改善された。 ○素晴らしい体験が出来る事業であるので、今後さらに推進されたい。
	(2) 派遣する中学生の事前・事後指導が円滑に行われている。	A	学校の協力を得て十分な指導ができた。		
	(3) 派遣中の情報収集が適切に行われている。	A	情報の集約先を事務局に一本化すると共に、毎日定時連絡を受けられるようにした。		
15 奨学資金貸与	(1) 経済的に修学が困難かつ、修学の意欲のある者に奨学資金貸与制度の周知を行っている。	A	町内中学校、郡内高等学校に制度の周知を行うと共に、広報を利用し制度の周知を行った。	B	▲行方不明者の滞納については、不納欠損の手続きを取るなどの対策が必要ではないか。
	(2) 奨学資金の未納者に対する追跡調査を行い、奨学資金の適正な管理を行っている。	D	催告書の郵送や電話、戸別訪問を行っているが、連絡が取れない未納者がいるため、継続して訪問を行う。		
16 スクールバス運行	(1) スクールバスを円滑に運行している。	B	学校からの情報提供を得て円滑に運行できたが、通学時の運行遅延が1件発生した。 スクールバス保護者会に出席し、話合いに参加するようにした。	B	▲運行業者との連携を密にし、遅延が発生しないように努力されたい。

項目	評価指標	自己評価		外部評価	
		評価	達成状況と改善策	評価	成果(○)と課題(▲)
17 学校給食	(1) 委託業者との連携を密にし、安全・安心な給食の提供を行っている。	A	毎日委託業者と打合せを行うことにより、スムーズな運営がなされた。	B	▲未納対策については、準要保護制度の周知も含め解消に努められたい。
	(2) 地元食材を活用し、地産地消に取り組み、安全・安心な食材の調達を行っている。	A	地元食材の使用に努め、食材の放射性物質検査を毎週行い、食材の安全性を確認すると共に、町ホームページや給食だよりで結果を公表している。		
	(3) アレルギーに配慮した給食の提供を、行っている。	B	施設の都合により完全な対応は出来ないが、除去食の提供を行った。		
	(4) 給食費の未納対策を行っている。	B	学校と協力して未納解消に努めた。		

〔 生涯学習 〕

項 目	評価指標	自己評価		外部評価	
		評価	達成状況と改善策	評価	成果(○)と課題(▲)
18 生涯学習並びに社会教育の充実	(1) いきいき講座の利用促進自主教室の充実を図っている。	A	いきいき講座は町民編75講座、行政編80講座を開設。また自主教室は51教室開催し生涯学習の充実を図っている。	B	○順調に進展している。
	(2) 学校支援ボランティアやコーディネーター交流会等を通し学社連携・融合事業の推進を図っている。	B	昨年まではボランティアの交流会、コーディネーター交流会を個別に開催していたが今年度よりボランティア、コーディネーター、学校が一同に会し情報交換を行った。		
	(3) 青少年教育並びに、成人教育の推進を図っている。	B	健全育成大会、男女共同参画の推進、女性団体の支援を行っている。また、青少年から高齢者まで各年代ごとに講座開設を行った。		
	(4) 地区ぐるみ活動等、地域コミュニティ活動の充実を図っている。	B	地区ぐるみ体育祭を開催、生涯学習推進協議会と連携し地域コミュニティの醸成を図った。		
	(5) 町民と協働し花で包まれたまちづくりを行っている。	A	大規模花畑や花いっぱいコンクール等を開催している。花いっぱいコンクールは参加団体も増えてきている。		

項目	評価指標	自己評価		外部評価	
		評価	達成状況と改善策	評価	成果(○)と課題(▲)
	(6) 図書の充実と図書ボランティアグループ支援を行い図書活動の推進を図っている。	C	図書の充実を図るとともに、ボランティアの方と協力連携し利用しやすい図書室づくりをしている。		
19 文化関係事業充実	(1) 文化遺産を活用した、地域活性化事業を実施する。	A	文化財ガイド養成講座の実施や、地域の文化財を活用した「ましこ里山芸術祭」等を実施し、文化財の普及啓発につながる事業を実施している。	B	○文化事業には数値だけでは評価できない側面がある。その中で、里山芸術祭や音楽祭などの満足度の高い事業を実施した。
	(2) 芸術・文化の振興を図っている。	B	文化協会等文化団体の指導育成、少年少女合唱団の育成、文化祭、芸術祭の実施運営を行った。音楽祭を子供と大人の部に分け2回開催し、大人の部では、育成支援をしていた『益子で第九を歌おう会』の第九合唱の発表が行われた。		
	(3) 文化財の保護に努めている。	C	文化財保存事業の推進、文化財指定手続きの継続、文化財保護意識の啓発に努めている。		
	(4) 町民会館の管理運営、及び受付業務を図っている。	B	利用者の安全確保、修繕工事の円滑な進捗、施設、機材のメンテナンスの徹底、利用者への適切な説明と適切な対応を図っている。		

項目	評価指標	自己評価		外部評価	
		評価	達成状況と改善策	評価	成果(○)と課題(▲)
20 社会体育事業充実	(1) 総合型地域スポーツクラブの育成支援を図っている。	A	クラブと連携を図り、クラブのPRと事業の適正な執行に努めた。	B	▲総合型地域スポーツクラブのPR方法には工夫が必要ではないか。 ○クラブの登録者数が目標を大幅に上回っている。
	(2) 少年スポーツ教室を開催し、心身の向上を図っている。	A	受講者から満足度の高い評価を得ている。		
	(3) 体育施設の整備、適切な管理運営を図っている。	B	総合型クラブ事業の利用調整など、総合体育場・南運動公園・北公園等の体育施設の適正な管理運営を行った。		
	(4) スポーツ団体の育成・支援を図っている。	B	グラウンドゴルフ協会の設立の支援を行い、体育協会への加盟、第1回大会の開催の支援も行った。		

※評価方法（評定）

- A 目標を大きく上回り優れている。
- B 目標を上回り良好であるが改善の余地がある。
- C 目標上にあり満足であるが改善すべき点がある。
- D 目標を下回り改善を要する。

◎評価のまとめ

(1) 教育行政全般 (評価最頻値 : A)	
ア 特に良好であった内容 ①定例教育委員会の運営について ②教育委員の行事への出席について	
イ 特に改善を要する内容 ①教育行政基本方針の成果指標について ②教育委員研修について	改善策 ・方針に成果指標を盛り込めるよう、検討を進める。 ・事後研修などを通し、委員の共通理解を図る。
(2) 学校教育 (評価最頻値 : B)	
ア 特に良好であった内容 ①小学校外国語活動の運営について ②小中学校の耐震補強工事について ③中学生海外派遣事業について	
イ 特に改善を要する内容 ①学校備品のデータベース化について ②奨学資金の滞納処理について	改善策 ・年次目標を定めて推進を図る。 ・納付いただけるよう、呼びかけを継続する。
(3) 生涯学習 (評価最頻値 : B)	
ア 特に良好であった内容 ①文化関連事業の開催について ②総合型地域スポーツクラブの登録者数について	
イ 特に改善を要する内容 ①総合型地域スポーツクラブのPRについて	改善策 ・クラブと連携し、PR方法を工夫していく。